

<p>特色ある活動及びプログラム、自慢できること</p>	<p>『あそ部』 令和4年度より発足し、今年度で3期目を迎えた。</p> <p>あそ部とは、子どもたちが「やってみたいこと」「みんなで楽しめること」を子どもたち自身で〈企画〉〈準備〉〈実行〉する子ども会の中の有志の組織。</p> <p>町子連の役員と部員の保護者が見守り役としてサポートし、実行の日是一緒になって楽しく活動している。</p> <p style="text-align: center;">☆令和6年度 あそ部の主な活動☆</p> <p><役場におえかき> 役場庁舎が新庁舎に建て替えるタイミングで、旧庁舎に「約50年間ありがとう」の感謝の気持ちを込めて「議場」や「廊下」の壁に、盛大にお絵かきをしたり、感謝の気持ちを壁いっぱい書き込んだ。本事業は、あそ部発足当時より企画していた事業である。</p> <p><盆踊り出店「盆ジュース」> 今年度、復活開催された「全町子ども盆踊り」に出店。計画では、飲み物を作って提供を考えていたが、試作を行い、子どもたちが話し合った結果、市販の飲み物の販売となった。原価計算や接客にも挑戦し、販売について学びを深めた。</p> <p><ゆめぴりかフェス出店「お菓子つかみ取り」> 奈井江町特産品のゆめぴりかの新米を食べることができたり、ティラノサウルスレースなど様々なイベントが繰り広げられる「ゆめぴりかフェス」にて、だがしのつかみ取りブースを出店。</p> <p><ないえ冬まつり出店「飲素短・混（インスタン・トン）」> ないえ冬まつりへの出店は3回目。事前に「今年度も出店するか？」から話し合いを行い、試作、当日の材料の買い出し、メニューや看板作成、当日の接客などあそ部部員が分担し行った。</p> <p>これらの事業のほか、1年を通じて定期的に会議を開催し、日々楽しいことを企画、実行している。</p>
<p>子ども会活動における問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・役員（会長・副会長）の担い手・後継者不足 ・事業に参加する子どもの減少 ・保護者や地域の積極的な協力が難しい
<p>子ども会活動における今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町子ども会育成連絡協議会の事務局の検討 →事務局を役場（教育委員会）で持たず、集落支援員等の活用で、今までよりも活動資金を増やすことができ、事業の自由度が増す見込み

活動の写真

写真の説明



『役場におえかき』前日準備

あそ部の部員が放課後集まって前日準備中



『役場におえかき』

自分で持ってきた絵の具やペンで
壁に盛大におえかき♪



『盆踊り出店：盆ジュース』試作

みんなで買い出しに行って、試作♪

氷を入れて…シロップとサイダー計量して…
お客さんに 提供するまでに ちょっと
時間がかかりそうだな…。



『盆踊り出店：盆ジュース』

いらっしゃいませ〜！と元気よく接客中

あっという間に完売しました！



『ないえ冬まつり出店：

飲素短・混（インスタン・トン）』

（左）注文が入ってから愛情込めて
お湯を注ぎます

（右）メニューもあそ部部員の手作り！
金額設定もみんなで会議をして決定



『あそ部会議』

小学5年生～中学1年生の部員が定期的に
集まり、「楽しく」時には「真剣に」話し合いを
します。

次は どんな楽しいことを企画しようかな～？